

令和4年度 織田中学校スクールプラン

< 校 訓 >
 ○ 啓智 成徳 錬磨
 < 教 育 目 標 >
 ○ 夢に向かって主体的に生きる生徒の育成
 < め ざ す 生 徒 像 >
 ○ 学力を身に付けた生徒
 ○ 思いやりのある生徒
 ○ 心身ともにたくましい生徒
 < 研究テーマ >
 全ての生徒が、学ぶ楽しさを実感できる授業づくり

重 点 項 目	目 標	方 策
確かな学力	学びがいのある授業づくり ・授業の中で、学ぶ楽しさを感じる生徒が80%以上 ・授業が分かる生徒が80%以上	・主体的、協働的に学ぶことのできる単元構成、学習課題、学習過程を工夫する。
	家庭学習・読書習慣の確立 ・進んで家庭学習や読書に取り組む生徒が80%以上	・効果的な学習方法を工夫させるとともに、習慣化するための指導をする。 ・定期的に読書タイムを実施し、本を紹介する場を設定する。
豊かな心	自己指導能力の育成 ・場に応じて適切に判断し、行動することができた生徒が85%以上	・「織田中学校三美活」や「スマートルール」を基盤として自己の生活を振り返る場を設定する。 【織田中三美活】 ○時間励行、整理整頓、挨拶尽礼 【スマートルール】 ・個人情報を安易に記載したり、ほかの人が不快に思うようなことはしない ・スマートメディアの利用は22時30分まで ・SNSやゲームなどの友達との通信は21時まで
	安心感の醸成 ・安心して学校生活を送る生徒が100%	・定期的にアンケートや教育相談等を実施し、生徒の困り感を把握し解決を援助する。 ・定期的にエンカウンターや SST 等を実施し、生徒同士の関係作りを支援する。

< 業務改善のための取組 > ○本務に集中できる環境づくりを行う。
 →業務の効率化や日課表の見直し等により、超勤45時間/月を超える職員を半減させる。